



画像：NASA 宇宙から見た流星

2016年5月6日

ざ エータ

みずがめ座 η

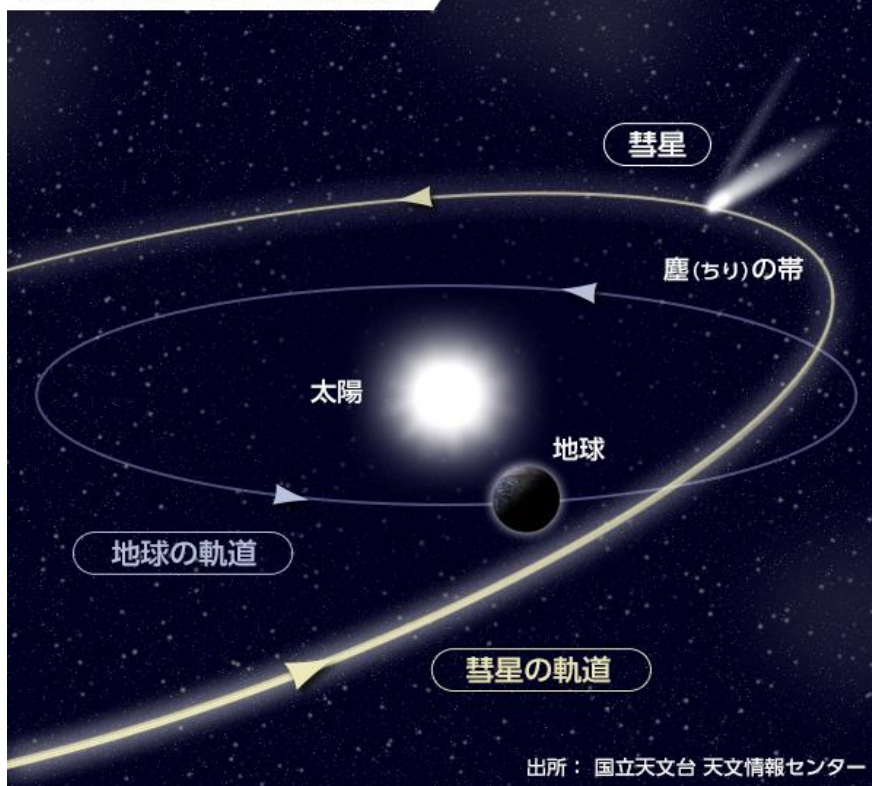
りゅうせいぐん

流星群をみよう

発行：福岡県青少年科学館

5月6日は新月の前日で、流星を探するには月明かりの影響がない好条件となります。みずがめ座 η 流星群の極大は午前5時、6日未明から明け方が観測のチャンスです。1時間に10～15個程度の流星が予想されています。放射点は東南東の方角です。しかし、どの方向にも飛ぶので、なるべく空全体を見渡しましょう。空を見上げ続けると首が痛くなるので休憩をとり、リクライニングシートなどで観察しましょう。

流星群の出現と彗星・地球の軌道



出所：国立天文台 天文情報センター



彗星と流星 毎年ゴールデンウィークの終わり頃に見られる「みずがめ座 η (エータ) 流星群」は、ハレー彗星からのおくりものです。ハレー彗星は通り道に多くの塵(ちり)を残しています。そこを地球が通過するとき、塵が地球の大気に飛び込んで、上空100km前後で光って見えます。